

「時は令和」 ～ Hold and Renew ～

常盤祭実行委員長 上田 義治（応用化学科3年）

令和元年11月16日に開催された第70回常盤祭の報告をいたします。今回の常盤祭のテーマは「時は令和」、サブテーマを“Hold and Renew”としました。昨年は、元号が平成から令和に変わったことを受け、テーマに取り入れてみました。サブテーマは先輩方がこれまでに残してくれたものを受け継ぎつつ、自分たちの個性も出していこうということで決めました。

今回行った「無料のビンゴ」、「お菓子まき」、「青年の主張」等は、初めての試みでしたが、サブテーマのとおり自分たちらしさを出せた企画だったと思っています。常盤祭は、工学部単一学部での開催なので新しい企画を始めても姫山祭（本学）ほどの来場者とはなりません。予想をはるかに超える幅広い年齢層の方がお越しくださいました。その中でも特に目を引かれたのは大勢の子供たちの姿でした。お菓子まきに集まった子供たち、模擬店で買ったものを美味しそうに食べている子供たちを見て、やはり常盤祭は地域に根付いて

こそだと思いました。またやりがいも感じることができました。

さて、常盤祭といえばゲストライブです。今年はGRANRODEO（グランロデオ：2人組音楽ユニット）に出演していただきました。ボーカルのKISHOW（谷山紀章）さんが宇部市出身ということもあり、例年以上の人が集まりました。地元のスターの凱旋はこんなにすごいことになるのかと驚きました。この熱狂的な盛り上がりには音楽の力というものを実感するとともに、常盤祭にライブは欠かせないものだとあらためて感じました。

当日は天候にも恵まれ種々イベントも大盛況を取ることができました。模擬店やステージ企画にご参加いただいた研究室やサークルの皆様、お忙しい中ありがとうございました。また学生係、常盤工業会、教育後援会、山口大学基金事務局の皆様には多大なるご支援をいただき心より感謝申し上げます。これからも常盤祭が続いていきますよう変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

